

令和 7 年度

青森県立保健大学科目等履修生募集要項

青森県立保健大学

問い合わせ先
事務局教務学生課 健康科学部科目等履修生担当
〒030-8505
住 所 青森市大字浜館字間瀬58-1
電 話 017-765-2007
FAX 017-765-2188

令和 7 年度青森県立保健大学科目等履修生募集要項

科目等履修生とは、特定の科目について履修が認められ、試験に合格すると単位を修得できる制度です。

科目等履修生制度で取得した単位は、短期大学及び専門学校卒業者が、青森県立保健大学への編入学や、学位授与機構へ学位（学士）を申請する際の単位として利用できます。

令和 7 年度の青森県立保健大学健康科学部における科目等履修生の受入れは下記により実施しますので、履修希望の方は下記の募集要項に従って手続をしてください。

1. 科目等履修生が履修できる授業科目及び受入人数

別記の「科目等履修生出願可能科目一覧」のとおりです。

前期開講科目は前期で募集、後期開講科目は後期で募集します。

（注）詳しくは、教務学生課までお問い合わせください。

2. 履修期間

- ・前期募集 令和 7 年4月から1年以内
- ・後期募集 令和 7 年 10 月から1年以内

ただし、特別の理由がある場合には、延長を認める場合があります。

3. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- （1）高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- （2）通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者
- （3）学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ア 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - カ 学校教育法第 90 条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をど

の後に入学させる大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

4. 選考方法

書類審査及び必要に応じて実施する面接により選考します。

面接を実施する場合は、連絡調整の上、実施日時を決定します。

5. 出願受付期間

- ・前期募集 令和7年2月14日（金）から令和7年3月17日（月）まで
（最終日は午後4時必着）

- ・後期募集 令和7年7月18日（金）から令和7年8月18日（月）まで
（最終日は午後4時必着）

＊「書留速達」により郵送するか、直接持参してください。直接持参する場合の受付時間は、午前9時から午後4時までとします。

6. 出願書類

（1）科目等履修生入学願書（別記様式1号）

（2）履歴書（別記様式2号）

（3）最終出身校の卒業証明書及び学業成績証明書又はこれに類するもの（注：本学に在籍したことのある者は省略可）

（4）看護職、理学療法職、社会福祉職の免許又は資格を有する者は、当該免許証又は資格の写し

（5）入学検定料 9,800 円の振込書控の写し（本学指定口座に振り込んでください。また、振込手数料は自己負担となります。）

入学検定料振込先

金融機関名 青森みちのく銀行 浜館支店

預金種類 普通預金

口座番号 1097912

口座名義 公立大学法人青森県立保健大学

（6）返信用封筒（角形2号封筒に本人の宛先を明記の上、830円分の切手（簡易書留・速達料金含む）を貼付してください。）

7. 出願手続上の留意事項

（1）必要な書類が全てそろっていない場合には受け付けできませんので、出願の際には十分確認をしてください。

（2）出願後に住所、電話番号等連絡先に変更があった場合には、速やかに連絡してください。

- (3) 身体障害手帳等を有する者で修学上特別な配慮が必要と考えられる場合は、あらかじめ御相談ください。

8. 選考結果の通知

- ・前期募集 令和7年3月24日(月)
 - ・後期募集 令和7年8月25日(月)
- 上記日時までに、本人宛てに郵送により通知します。
なお、電話等による問い合わせには応じません。

9. 入学手続き

- (1) 入学手続は下記の日程で行います。(郵送可)

- ・前期募集 令和7年3月24日(月)から令和7年3月28日(金)まで
(最終日は午後4時必着)
- ・後期募集 令和7年8月25日(月)から令和7年8月29日(金)まで
(最終日は午後4時必着)

*入学手続は、郵送(最終日は午後4時必着)するか、直接持参してください。
直接持参する場合の受付時間は、午前9時から午後4時までとします。

- (2) 提出書類

- ①誓約書・保証書(本学所定の様式による。)
- ②学生個人票(本学所定の様式による。)
- ③入学料 28,200 円の振込書控の写し(本学指定口座に振り込んでください。
また、振込手数料は自己負担となります。)

※過去3年以内に科目等履修生として入学したことのある方は、入学料が免除となりますので、履歴書(様式第2号)の「本学科目等履修生入学歴」の欄に記載の上、お申し出ください。

入学料振込先

金融機関名 青森みちのく銀行 浜館支店
預金種類 普通預金
口座番号 1097925
口座名義 公立大学法人青森県立保健大学

※①誓約書・保証書及び②学生個人票の各様式は、選考結果の通知の際に送付します。

10. 授業料

1単位につき 14,800 円

※納入方法等については、入学後にお知らせします。

1 1. 問い合わせ及び出願書類提出先

青森県立保健大学 事務局教務学生課 健康科学部科目等履修生担当

〒030-8505 青森市大字浜館字間瀬58-1

電 話 017-765-2007

FAX 017-765-2188

(参考)

■青森県立保健大学の授業時間

1 時限	8 : 40 - 10 : 10
2 時限	10 : 20 - 11 : 50
昼休み	11 : 50 - 12 : 40
3 時限	12 : 40 - 14 : 10
4 時限	14 : 20 - 15 : 50
5 時限	16 : 00 - 17 : 30
6 時限	17 : 40 - 19 : 10

(様式第1号)

令和7年度青森県立保健大学科目等履修生入学願書

整 理 番 号	※
---------	---

写 真

4cm×3cm
出願前3ヶ月以内に
撮影した無帽上半身
背景なしのもの

ふりがな			性別	生年月日	
志願者氏名			男・女	昭和・平成 年 月 日生	
現 住 所	〒 —		電話番号	— —	
本 籍 地	都・道・府・県				
在学学校又は会社等	名 称				
	所在地	〒 —	電話番号	— —	
履修希望科目（3科目以上の場合は希望順位）	①	④			
	②	⑤			
	③	⑥			

注1) ※欄は記入しないこと。

注2) 履修希望科目は、別記の科目等履修生が受講できる科目一覧（令和7年度）から記入する。

(様式第1号の2)

		志願者氏名	
所持している 国家資格 等（資格の 種類及び取 得年月）			
科目等履修 生として志 願する理由			
履修希望科 目の選択理 由（科目名 と選択理由 を整理の上 記入するこ と）			

(様式第2号)

令和7年度青森県立保健大学科目等履修生履歴書

ふりがな		性別	生年月日
氏 名		男・女	昭和・平成・令和 年 月 日生
本学科目等 履修生入学 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
学 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
職 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		

- (注) 1. 学歴は中学校卒業時から記入すること。
2. 短期(臨時・アルバイト等を含む)についても記載すること。

令和7年度科目等履修生 出願可能科目一覧(前期・通年配当科目)(令和6年度以前カリキュラム)

1. 学部共通科目・人間総合科学科目(教養系科目)

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	グローバル社会と文化	999名	2	30	前期	講義	○	○	○	○	教室の収容人員等、授業に支障のない範囲
2	人間関係とコミュニケーションA※看護	5名	2	30	前期	講義	○	-	-	-	看護学科を2クラスに分けるので、どちらか一方のみ可

2. 専門科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	栄養代謝学(看護・理学)	若干名	1	15	前期	講義	○	○	-	-	教室のキャパシティによる
2	職業倫理とヘルスコミュニケーション	30名	1	15	前期	講義	○	○	○	○	講堂での講義に対応可能な人数
3	成人疾病治療論Ⅱ	5名	2	30	前期	講義	○	-	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決定する
4	老年学(理学 老年医学と合同)	5名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決定する
5	疫学(PHN)	10名	2	30	前期	講義	○	-	-	-	教室のキャパシティによる
6	ヘルスアセスメントⅠ	5名	1	30	前期	演習	○	-	-	-	看護師免許を有していること
7	経過別看護援助論	若干名	2	30	前期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
8	老年看護学概論	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	
9	成人看護援助論Ⅲ	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
10	成人看護援助論Ⅳ	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
11	認知症高齢者ケア	若干名	1	15	前期	講義	○	○	○	○	
12	母性心理社会学	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	
13	コンプライメンタリーセラピー	2名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
14	アドバンスド小児ヘルスケア	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決定する
15	実践災害看護	999名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	災害看護学を受講した人のみ
16	看護マネジメント論	999名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	教室のキャパシティによる
17	看護マネジメント演習	999名	1	30	前期	演習	○	-	-	-	教室のキャパシティによる
18	病理病態学	若干名	1	30	前期	演習	○	○	-	-	
19	障害予防と理学療法	若干名	1	15	前期	講義	-	○	-	-	理学療法士に限る
20	疼痛の理学療法	3名	1	15	前期	講義	-	○	-	-	理学療法士に限る
21	理学療法研究方法論	3名	1	30	前期	演習	-	○	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決定する
22	老年医学(看護 老年学と合同)	2名	1	15	前期	演習	-	○	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決定する
23	臨床運動学	3名	2	30	前期	講義	-	○	-	-	理学療法士に限る
24	生活環境学	若干名	1	30	前期	演習	-	○	-	-	理学療法士に限る
25	高齢障害理学療法論	若干名	1	15	前期	講義	-	○	-	-	
26	難病のリハビリテーション	若干名	1	15	前期	講義	-	○	-	-	
27	地域福祉論Ⅱ	3名	2	30	前期	講義	-	-	○	-	
28	障害者福祉論Ⅱ	2名	2	30	前期	講義	-	-	○	-	
29	精神保健福祉の原理Ⅰ	3名	2	30	前期	講義	-	-	○	-	現在の職業・業務に役立てようとする人
30	公的扶助論	5名	2	30	前期	講義	-	-	○	-	
31	司法福祉論Ⅰ	1名	2	30	前期	講義	-	-	○	-	社会福祉士国家試験受験資格を有していること。
32	精神保健福祉制度論	3名	2	30	前期	講義	-	-	○	-	現在の職業・業務に役立てようとする人

1 講師の都合等により、一部集中講義で実施したり開講時期が変更になることがあります。

2 受入人数に「999」と記載してあるものは、原則として受入人数に制限はありませんが、教室の収容人員等、授業に支障のない範囲での受入となります。

3 各学科欄に「○」の記載があるものは、当該学科の配当科目であることを表しています。

4 開講科目の具体的内容については、本学のホームページ(<https://www.auhw.ac.jp>)にあるシラバス(授業要項)をご覧ください。(令和7年度版は3月末公開予定)

5 社会福祉学科の科目等履修生受入科目については、社会福祉士国家試験または精神保健福祉士国家試験の指定科目として読み替えはできませんのでご注意ください。

令和7年度科目等履修生 出願可能科目一覧(前期・通年配当科目)(令和7年度新カリキュラム)

1. 基幹科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	看護学概論 I	10名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	教室のキャパシティによる。
2	理学療法原論	若干名 (2-3名)	1	30	前期	演習	-	○	-	-	事前面談を実施した上で決定する。
3	社会福祉学概論 I (C)、(P)	5名	2	30	前期	講義	-	-	○	-	

2. 専門支持科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	バイオエシックス	5名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	看護学科1年生で履修する人数が相当数いるため、それに加えることができる人数の目安として5人程度。相手の意見を尊重しながらディスカッションに参加できることを条件とする。
2	リハビリテーション論	若干名 (2-3名)	2	30	前期	講義	-	○	-	-	事前面談を実施した上で決定する。

3. 総合教育科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	医療系科学の基礎	2名	1	15	前期	講義	○	○	○	○	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決定する
2	統計学概論	5名	1	15	前期	講義	○	○	○	○	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決定する
3	英語論文読解	2名	1	15	前期	講義	○	○	○	○	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決定する
4	グローバルヘルス	10名	1	15	前期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数による。

- 1 講師の都合等により、一部集中講義で実施したり開講時期が変更になることがあります。
- 2 受入人数に「999」と記載してあるものは、原則として受入人数に制限はありませんが、教室の収容人員等、授業に支障のない範囲での受入となります。
- 3 各学科欄に「○」の記載があるものは、当該学科の配当科目であることを表しています。
- 4 開講科目の具体的内容については、本学のホームページ(<https://www.auhw.ac.jp>)にあるシラバス(授業要項)をご覧ください。(令和7年度版は3月末公開予定)
- 5 社会福祉学科の科目等履修生受入科目については、社会福祉士国家試験または 精神保健福祉士国家試験の 指定科目として読み替えは できませんのでご注意ください。

令和7年度科目等履修生 出願可能科目一覧(後期配当科目)(令和6年度以前カリキュラム)

1. 学部共通科目・人間総合科学科目(教養系科目)

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	セーフティプロモーション	10名	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室のキャパシティによる
2	人間関係論	5名	2	30	後期	講義	○	○	○	○	人間関係とコミュニケーションを受講した上で、本科目を受講できる人

2. 専門科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	保健福祉行政論	10名	1	15	後期	講義	○	-	-	-	教室のキャパシティによる
2	成人看護援助論Ⅰ	若干名	1	15	後期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
3	成人看護援助論Ⅱ	若干名	1	15	後期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
4	看護関係法規	999名	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室のキャパシティによる
5	災害看護学	999名	1	15	後期	講義	○	-	-	-	教室のキャパシティによる
6	ペリネイタルケア	若干名	1	15	後期	講義	○	-	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決定する
7	女性のヘルスケア	若干名	1	15	後期	講義	○	-	-	-	
8	スキンケア論	若干名	1	15	後期	講義	○	-	-	-	
9	看護教育学	5名程度	1	15	後期	講義	○	-	-	-	
10	看護情報学	999名	1	15	後期	講義	○	-	-	-	教室のキャパシティによる
11	看護研究方法論	10名	1	30	後期	演習	○	-	-	-	使用教室の許容範囲の人数であり、4年生の卒業研究発表会(1日)に参加できること
12	画像診断学	若干名	1	15	後期	講義	○	○	○	○	
13	リハビリテーション医学	若干名	2	30	後期	講義	-	○	-	-	理学療法士等に限る
14	神経内科学	2名	1	20	後期	講義	○	○	○	○	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決定する
15	神経障害理学療法学	若干名	1	30	後期	演習	-	○	-	-	
16	呼吸循環障害理学療法学	3名	1	15	後期	演習	-	○	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決定する
17	発達障害理学療法学	若干名	1	30	後期	演習	-	○	-	-	理学療法士に限る
18	生活活動分析学	若干名	1	30	後期	演習	-	○	-	-	理学療法士に限る
19	内部障害理学療法学	3名	1	15	後期	講義	-	○	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決定する
20	地域理学療法学	若干名	1	60	後期	講義	-	○	-	-	
21	理学療法管理学	若干名	1	15	後期	講義	-	○	-	-	理学療法士に限る
22	地域福祉論Ⅰ	3名	2	30	後期	講義	-	-	○	-	
23	精神保健福祉の原理Ⅱ	3名	2	30	後期	講義	-	-	○	-	現在の職業・業務に役立てようとする人

1 講師の都合等により、一部集中講義で実施したり開講時期が変更になることがあります。

2 受入人数に「999」と記載してあるものは、原則として受入人数に制限はありませんが、教室の収容人員等、授業に支障のない範囲での受入となります。

3 各学科欄に「○」の記載があるものは、当該学科の配当科目であることを表しています。

4 開講科目の具体的内容については、本学のホームページ(<https://www.auhw.ac.jp>)にあるシラバス(授業要項)をご覧ください。(令和7年度版は3月末公開予定)

5 社会福祉学科の科目等履修生受入科目については、社会福祉士国家試験または精神保健福祉士国家試験の指定科目として読み替えるはできませんのでご注意ください。

令和7年度科目等履修生 出願可能科目一覧(後期配当科目)(令和7年度新カリキュラム)

1. 基幹科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	理学療法評価学	若干名(2-3名)	1	15	後期	講義	-	○	-	-	事前面談を実施した上で決定する。
2	理学療法評価学実習	若干名(2-3名)	1	45	後期	実習	-	○	-	-	事前面談を実施した上で決定する。
3	基礎運動療法学	若干名(2-3名)	1	30	後期	演習	-	○	-	-	事前面談を実施した上で決定する。
4	物理療法学	若干名(2-3名)	1	30	後期	演習	-	○	-	-	事前面談を実施した上で決定する。
5	物理療法学実習	若干名(2-3名)	1	45	後期	実習	-	○	-	-	事前面談を実施した上で決定する。
6	社会福祉学概論Ⅱ(C)、(P)	5名	2	30	後期	講義	-	-	○	-	
7	子ども家庭福祉論Ⅰ(C)	1名	2	30	後期	講義	-	-	○	-	社会福祉士国家試験受験資格を有していること。
8	障害者福祉論Ⅰ(C)、(P)	2名	2	30	後期	講義	-	-	○	-	
9	地域福祉論Ⅰ(C)	3名	2	30	後期	講義	-	-	○	-	

2. 専門支持科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	感染免疫学	10名	1	30	後期	演習	○	-	-	-	看護師免許有資格者及び教室の定員
2	公衆衛生学	10名	2	30	後期	講義	○	○	-	-	教室収容人員
3	性とセクシュアリティ	5名	1	15	後期	講義	○	-	-	-	
4	運動学Ⅰ	若干名(2-3名)	1	21	後期	講義	-	○	-	-	事前面談を実施した上で決定する。
5	一般臨床医学	若干名(2-3名)	1	30	後期	講義	-	○	-	-	事前面談を実施した上で決定する。
6	内科学	若干名(2-3名)	1	30	後期	講義	-	○	-	-	事前面談を実施した上で決定する。

3. 総合教育科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	人間関係とコミュニケーションA	5名	2	30	後期	講義	○	-	-	-	看護2クラスのうちどちらか1つのみ受け入れ可
2	人間関係とコミュニケーションB	5名	2	30	後期	講義	-	-	○	-	社会福祉学科のクラスのみ受け入れ可
3	生活と環境	10名	2	30	後期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数による。
4	健康情報リテラシー	10名	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数による。

- 1 講師の都合等により、一部集中講義で実施したり開講時期が変更になることがあります。
- 2 受入人数に「999」と記載してあるものは、原則として受入人数に制限はありませんが、教室の収容人員等、授業に支障のない範囲での受入となります。
- 3 各学科欄に「○」の記載があるものは、当該学科の配当科目であることを表しています。
- 4 開講科目の具体的内容については、本学のホームページ(<https://www.auhw.ac.jp>)にあるシラバス(授業要項)をご覧ください。(令和7年度版は3月末公開予定)
- 5 社会福祉学科の科目等履修生受入科目については、社会福祉士国家試験または 精神保健福祉士国家試験の 指定科目として読み替えは できませんのでご注意ください。